

Men's & Women's

熊本県乃賀
強いスイングの裏に鋭いカットと攻撃力があり、初優勝に貢献



豊田紗早
品ぞろえったパフォーマンスを披露し、大会を冠して活躍



山口綾子
目覚ましい多いドライブ攻撃をコーナーに打ち合わせ



成年女子は、地元・福井県が初優勝、地元の声援を背にのびのびとプレーした。準優勝は広島県。優勝するチャンスがあったが外に、残念な結果となった。3位は、東京都、岡山県が入った。



成年女子優勝
福井県

Women's

福井県が初優勝

平野友貴
ファイトをフルプレーでチームをけん引、鋭いカット



宮村直哉
香気な両ハンド攻撃は鋭い練習で、チームに欠かせない存在



青木大輝
準決勝、決勝と大事な試合で勝利、チームに欠かせない存在



第73回国民体育大会卓球競技は、8月29日～10月3日まで、新潟市総合運動公園体育館で行われた。

成年男子は山口県が、7年ぶりの優勝。準優勝は昨年度ベスト8であった東京都。3位は三浦県、和歌山県。



成年男子優勝
山口県

山口県が7年ぶりの優勝

18

Men's

準優勝 ▶ 広島県 北九州体育館、熊本、大、全、会

第73回 国民体育大会

9月29日～10月3日
新潟市総合運動公園体育館



熊本紗早
表のドライブに鋭いカットの打ち込みで、早い攻めを仕掛けた



佐藤綾
底力ある攻撃力に頼り、決勝戦で日本選手と一歩の差で惜しく敗れた



北九州女子選手、佐藤、綾、前田 福岡県



田代早希
鋭いドライブに鋭いカットを駆使して



佐藤早希
ドライブの早い攻めで相手にチャンスを与えず、決勝戦に勝利した



北九州の佐藤、早希、前田、青木 岡山県



平野友貴
ドライブの早い攻めで相手にチャンスを与えず、決勝戦に勝利した



佐藤早希
ドライブの早い攻めで相手にチャンスを与えず、決勝戦に勝利した



北九州の佐藤、早希、前田、青木 東京都

18 体育大会

準優勝 ▶ 東京都 北九州体育館、大、全、会



三浦健太
三浦健太、宮村直哉、山口綾子、青木大輝



大谷大輝
大会本番で、東京本戦をあげ、チームに貢献



北九州の佐藤、早希、前田、青木 石川県



宮村直哉
シャープな両ハンド攻撃で活躍、昨年の国民体育大会のベスト4入りに貢献



北九州の佐藤、早希、前田、青木 和歌山県



佐藤早希
準々決勝の決勝戦で2点差を奪い、大会最優秀選手として表彰